

第25期 りそなグループ 中間報告書 (2025年4月1日～2025年9月30日)

りそな Today

2025.4.1▶2025.9.30



Resona | *Premium Meeting*
りそな株主セミナー

**KABUNUSHI
PASPORT** Presents
アンケート回答でプレゼント!!

詳しくは裏表紙を
ご覧ください



株式会社 りそなホールディングス

RESONA

「リテールNo.1」の実現に向けて

株主の皆さんにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2025年度上半期の日本経済は、世界的な通商環境の変化などの影響を受けつつも、緩やかなインフレが定着するなか、回復基調を維持しました。

こうしたなか、業務粗利益が、4,016億円(前年同期比+564億円、同+16.3%)と2003年のりそなホールディングス発足以来、初めて4,000億円を突破し、親会社株主に帰属する中間純利益は、1,428億円(前年同期比+286億円、同+25.0%)となりました。政策金利の引き上げ効果の浸透、能動的バランスシートマネジメントを通じたROA(総資産利益率)向上、与信費用を含めたコストコントロールが奏功したことなどにより、通期の業績目標(2,400億円)に対する進捗率は59.5%となっています。

不良債権比率は1.09%、自己資本比率は12.69%と、引き続き、健全な水準を維持しています。

株主さまへの還元につきましては、5月から7月にかけて約300億円の自己株式を取得したほか、11月には上限350億円の自己株式取得枠を設定しました。1株当たりの配当金は、期初予想どおり、中間配当を14.5円、年間の配当予想を前年度比4円増配の29円とさせていただいております。通期業績目標に対する予想・総還元性向は54.6%となる見込みです。

現在、金融を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。少子高齢化や生産年齢人口の減少、脱炭素社会への移行といったメガトレンドに加え、生成AIなどテクノロジーの進化が、あらゆる領域に影響を及ぼし始めています。こうした変

化を脅威ではなく機会と捉え、柔軟かつ迅速に適応していく力が今まさに必要とされています。

このような環境変化の中、りそなグループは「稼ぐ力」を再び取り戻すとともに、次世代を見据えた構造改革を一気に加速させています。足元では、国内預貸金利益を中心とする「資金利益」を主要ドライバーとしつつ、5年後、10年後も見据えた、新たな収益機会の獲得にも積極的に取り組んでまいります。また、お客さまへの新たな価値提供に向けた取り組みとして、2025年9月には株式会社デジタルガレージを持分法適用関連会社とし、決済領域での連携を強化しました。

これからも、りそなグループは「金融+で、未来をプラスに。」というパーカスのもと、従来の金融サービスの枠にとどまらない新たな発想で、お客さまの「こまりごと」や社会課題の解決に真摯に取り組みます。そして、「リテールNo.1」の実現に向けて、グループ一丸となって変革を続けてまいります。

株主の皆さんにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月



株式会社りそなホールディングス
取締役兼代表執行役社長
兼グループCEO

南 昌宏

株主還元への取り組み

【株主還元に関する考え方】

- 株主還元につきましては、健全性の維持と成長投資の機会を考慮しつつ、「総還元性向50%程度」を目指していく方針としています。
- 加えて、2025年5月に配当に係る指標としてDOE(純資産配当率)の目標を設定し、持続的な増配を目指しています。より安定した純資産を基準とした株主還元の枠組みを追加することで、短期的な業績変動時においても、安定した配当を維持するものです。
- 配当と業績に応じた自己株式取得の双方で株主還元の拡充を図っていきます。

株主還元に関する考え方

「総還元性向50%程度」を目指す 健全性の維持と成長投資の機会を考慮しつつ拡充

DOE目標に基づく持続的な増配



純資産



DOE ↑
比率の上昇
24年度 2.1%
⇒29年度目標 3%程度

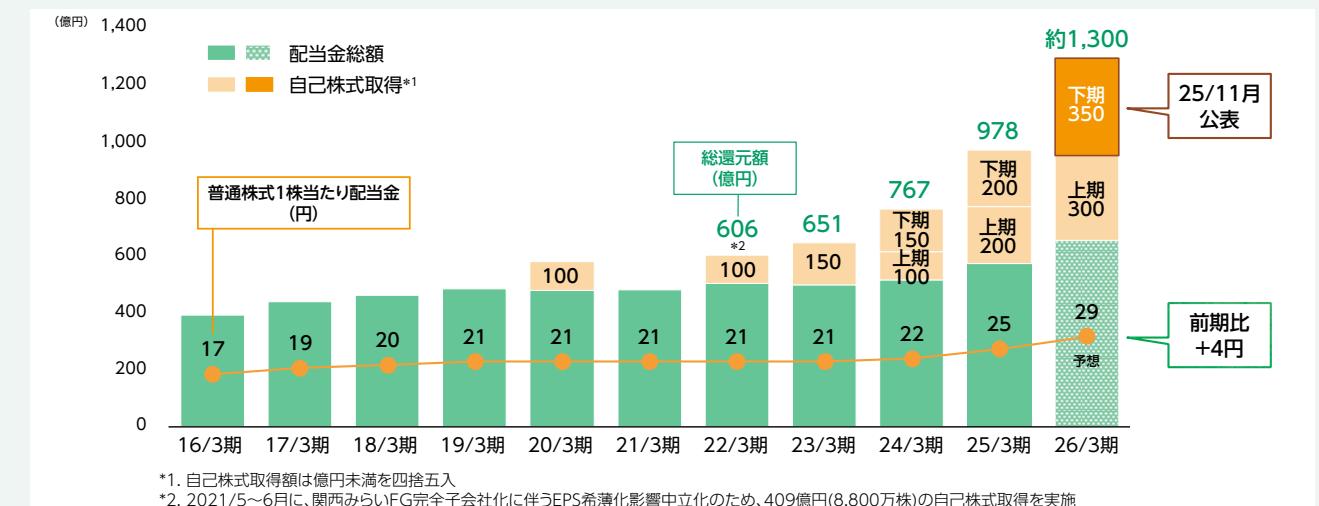
業績に応じた自己株式取得の実施

収益拡大

発行済株式数の適正化

「EPSの持続的拡大」「ROEの向上」

【株主還元の推移】



りそなグループは、「金融+で、未来をプラスに。」のパーカスのもと、お客様のこまりごと、社会課題の解決に全力を尽くしてまいります。

りそなグループパーカス

金融+で、
未来をプラスに。

RESONA GROUP



2023年5月、りそなグループパーカス「金融+で、未来をプラスに。」を制定しました。多様化・高度化するお客様・社会のニーズに寄り添い、金融の枠にとどまらない発想で未来をプラスに変えていきたいという強い想いが込められています。

マイパーカス

多様な視点で、広がる可能性を追求し、ともに成長する未来を創る

「成長」する楽しさと「他者を思いやる」大切さ

子どものころから関心を持ったことを深く追求する性格で、歴史や中国語などの勉強を通じた自身の成長を楽しみながら学生時代を過ごしてきました。また、礼儀作法を大事にする少林寺拳法の経験により、相手を思いやる気持ちを大切にするようになりました。

違いを「視点」として受け止める

びわこ銀行*に入社後は、自社の合併を2度経験。その度に異なる価値観や考え方を持つお客様、従業員と意見を交わす経験をしました。そこで大切にしたのは、相手の話を聞く姿勢です。違いを否定するのではなく「そんな考え方があるんだ」という気づきに変える。多様な視点を持つようになりました。

*びわこ銀行は2010年に関西アーバン銀行に吸収合併、2019年に関西アーバン銀行と近畿大阪銀行が合併し関西みらい銀行となりました。

誰もが「成長」できる社会に貢献したい

これまでの経験から、私は誰もが「共に成長」できる社会に貢献したいと考えるようになりました。現在は関西みらい銀行の堅田支店のオフィサー(副支店長)として、様々なお客様や部下従業員に接しています。これからも「多様な視点」と「他者への思いやり」を大切に、お客様や地域、そして一緒に働く仲間の成長を支える存在でありたいと考えています。



関西みらい銀行 堅田支店

奥田 寛

株式会社デジタルガレージとの資本業務提携を強化～決済の未来にさらなるプラスを～

りそなホールディングスは、2025年9月に株式会社デジタルガレージ(以下、DG)を持分法適用関連会社とし、業務提携を一層強化しました。

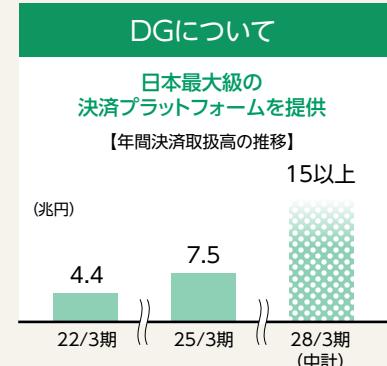
■DGと提携を強化した背景

- りそなホールディングスとDGは、2022年11月に開始した資本業務提携に基づき、多様化する決済ニーズに応えるソリューションの共同開発など着実に協業を推進してきました。
- 金利ある世界が広がるなか、安定的な預金獲得の重要性がこれまで以上に高まっていることに加え、Fintech企業などの決済ビジネス分野への参入により、決済ビジネスにおける競争環境は一層激化。従来型の決済手段だけでは多様化するお客様のニーズに対応することが難しくなっています。
- こうしたなか、決済ビジネスにおける高度な機能・ノウハウに加え、業務効率化やDXに資するソリューション、Fintech分野、スタートアップビジネス等の様々な知見を有するDGとの提携強化は、より付加価値の高いサービスの提供に留まらず、先進的な技術の活用や将来の成長分野におけるビジネス実装のスピードを劇的に上げられるものと考えています。

DGについて

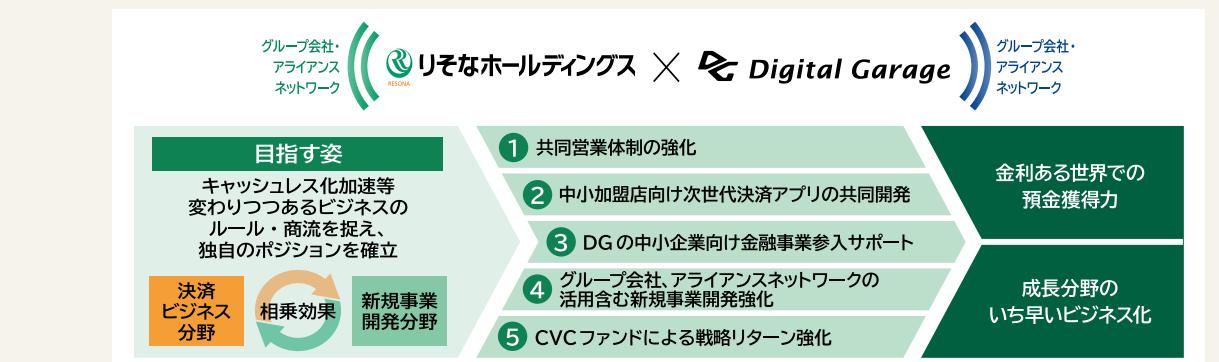
日本最大級の 決済プラットフォームを提供

【年間決済取扱高の推移】



■具体的な取り組み

- りそなホールディングスとDGは、決済ビジネス分野と新規事業開発分野において、5つの取り組みを強化・深化していくことを合意しました。より多くのお客様への価値あるソリューションの開発・提供に取り組むとともに、「金利ある世界での預金獲得力の強化」と「成長分野のいち早いビジネス化」を進めています。



りそなグループのお客さま基盤や金融に関する知見と、DGの強みを一層深く、広範に融合し、多様化・高度化するお客様のこまりごと、社会課題解決に応えていきます。

「リテールNo.1」の実現に向けて



国内初の定期預金で子どもたちの未来をプラスに

りそな銀行は、株式会社 公文教育研究会(以下、公文)と連携し、社会課題解決に向けた具体的目標(児童3,000人への学習機会提供)を掲げた国内初*の定期預金として、「ソーシャルインパクト預金(愛称:教育プラス預金)」の取り扱いを開始しました。

お預入れいただく資金の0.1%相当額を公文に寄付し、「経済的に困難な状況にある小学生」へ公文式教室で学ぶ機会を無償で提供します。寄付は当社が行うため、お客さまは負担なく子どもたちの未来を応援し、教育格差の緩和に貢献できます。また、目標の達成状況や社会に与えた影響を継続的にレポートリングすることで、成果を可視化していきます。

りそな銀行は、今後も夢を持つ子どもたちの挑戦に寄り添い、より良い未来社会の実現に貢献していきます。

※2025年9月8日時点 りそなグループ調べ



地域の未来を育む共創空間 ~店舗等を活用した子ども・地域支援の取り組み~

埼玉りそな銀行は、地域共創の一環として店舗等の空きスペースを活用し、子ども支援団体や地域貢献団体等への無償提供を通じて、共につながり、寄り添い、支え合う社会づくりに取り組んでいます。

◆ところざわサクラタウン出張所(埼玉県所沢市)ではATMコーナーを改修し、多目的共創スペース「りそな サクラ BASE」を開設。現在は子どもの学習支援を行う団体や社会福祉協議会などに提供し、地域の子どもたちの学びと交流の場として活用されています。



▲「りそな サクラ BASE」

◆埼玉りそな銀行の旧社内保育所をリニューアルした「りそな YOUTH BASE 浦和」(さいたま市)では、地域の子どもたちとその家庭に食事を届ける「浦和子ども食堂」の活動を新たに開始。地域福祉の向上ならびに子育て世代の支援に資する拠点として活用されています。



▲「りそな YOUTH BASE 浦和」

埼玉りそな銀行は、「道徳銀行」を掲げ、埼玉県が目指す「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に貢献していきます。



旧店舗を活用し、彦根城の玄関口に新たな魅力を創出

関西みらい銀行は、宿泊事業を行う株式会社一圓興産と連携し、1998年に江戸時代の城下町をイメージした建築様式で建てられた関西みらい銀行「旧彦根本町プラザ」(滋賀県彦根市)を、飲食複合宿泊施設「THE BANK HATAGO HIKONE」としてリニューアルオープンしました。なお、本施設は、株式会社一圓興産が運営します。本施設は彦根城のお堀にかかる通りの入り口に位置しており、増加するインバウンド観光客を中心に彦根市内への滞在を促進することが狙いです。関西みらい銀行は、これからも「関西を元気にする銀行」として地域経済の発展を後押ししていきます。



▲THE BANK HATAGO HIKONE▶



企業と学生をつなぎ、大学生の県内企業への就職を後押し

みなし銀行は、地元企業の採用活動を包括的に支援する新サービス「みなし採用応援パック」の取り扱いを開始しました。兵庫県内の大学生の県内企業への就職率は28.2%*1にとどまっており、県内企業の採用活動に対する課題感が高まっています。こうしたなか、みなし銀行は、採用支援セミナーや交流スペース「Mカフェ」*2の活用など、地元企業の採用活動を幅広く支援しています。みなし銀行は、引き続き「真の県民銀行」として、兵庫県のあらゆる課題解決に金融の枠にとらわれない発想で取り組んでいます。

*1 2023年実績『第3期兵庫県地域創生戦略 2025-2029』引用

*2 学生限定の交流スペース

無料ドリンクの提供と企業(採用応援パック会員)との直接対話を通じて企業理解を促進する



▲Mカフェ鳴尾店



▲採用支援セミナーの様子

親会社株主に帰属する中間純利益は、1,428億円となりました。

前年同期比+286億円の増益となり、通期業績目標(2,400億円)に対する進捗率は、59.5%となっています。
業務粗利益の拡大と規律ある経費運営を通じて、コア業務純益が1,718億円(前年同期比+415億円)となりました。政策保有株式の売却が進展するとともに、与信費用も低位にとどまっています。

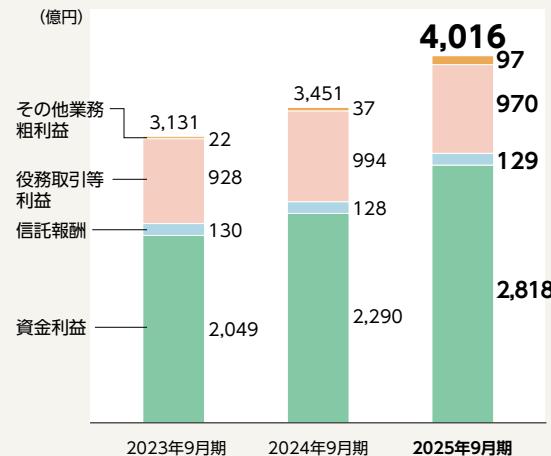
●損益の状況 (りそなホールディングス連結)

	2024年9月期 (A)	2025年9月期 (B)	前年同期比 (B)-(A)
業務粗利益	3,451	4,016	+564
資金利益 ^{※a}	2,290	2,818	+527
うち国内預貸金利益 ^{※1}	1,713	1,954	+240
うち円債利息等 ^{※2}	180	230	+49
フィー収益	1,123	1,100	△23
信託報酬	128	129	+0
役務取引等利益 ^{※b}	994	970	△24
その他業務粗利益	37	97	+59
経費(除く銀行臨時処理分)	△2,207	△2,292	△85
実質業務純益 ^{※c}	1,248	1,725	+477
コア業務純益(除く投資信託解約損益) ^{※d}	1,302	1,718	+415
株式等関係損益(先物込)	460	331	△128
与信費用 ^{※e}	△68	△35	+33
その他損益等	△54	△31	+23
税金等調整前中間純利益	1,585	1,991	+405
法人税等合計	△432	△552	△119
非支配株主に帰属する中間純利益	△10	△10	+0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,142	1,428	+286

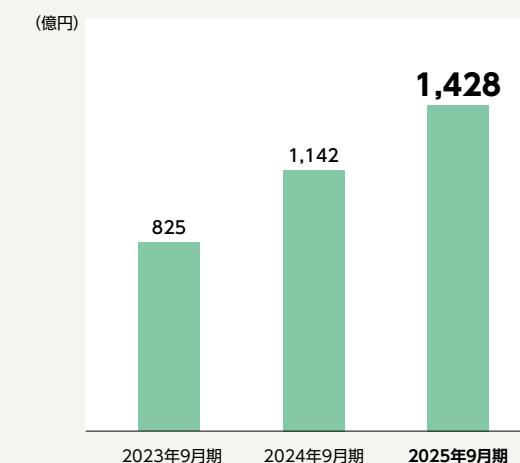
*1 銀行合算、銀行勘定(譲渡性預金を含む) *2 円債利息・金利スワップ収益

用語解説	※a 資金利益	貸出や有価証券運用などによる資金運用収益から、預金利息などの資金調達費用を差し引いた収支のことです。
	※b 役務取引等利益	投資信託の販売やお振込み、不動産仲介など、サービス提供の対価としてお客様からいただく手数料収入のことです。
	※c 実質業務純益	業務粗利益(除く信託勘定不良債権処理額)から、経費(除く銀行臨時処理分)を引いたものです。
	※d コア業務純益(除く投資信託解約損益)	実質業務純益から投資信託解約損益と債券関係損益(現物)を引いたものです。
	※e 与信費用	貸出金などに対する貸倒引当金の計上や償却処理に要した費用のことです。
	※f 経費率	業務粗利益に占める経費(除く銀行臨時処理分)の比率のことです。効率性を示す指標の一つで、比率が低いほど効率的であることを示します。

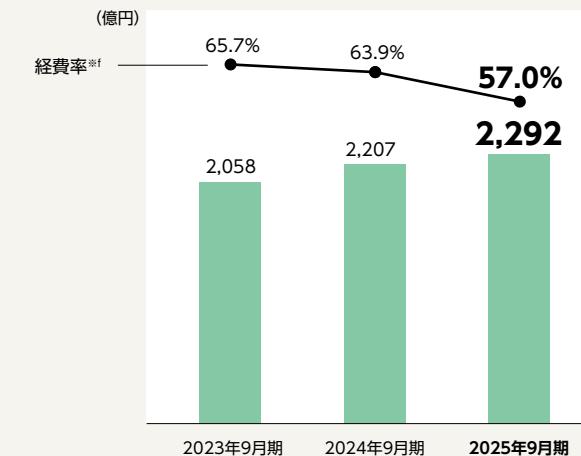
●業務粗利益



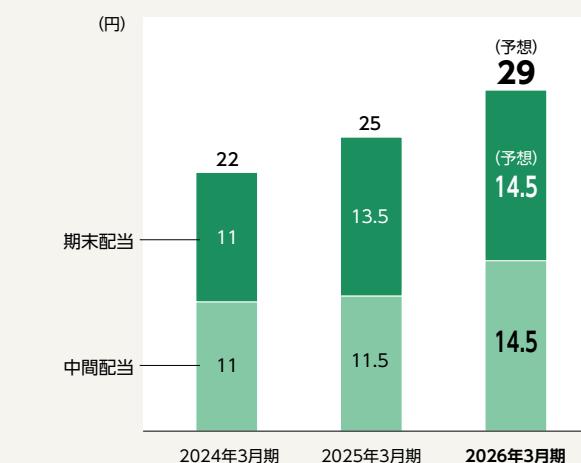
●親会社株主に帰属する中間純利益



●経費(除く銀行臨時処理分)



●普通株式1株当たり配当金



| 貸出金・預金の状況

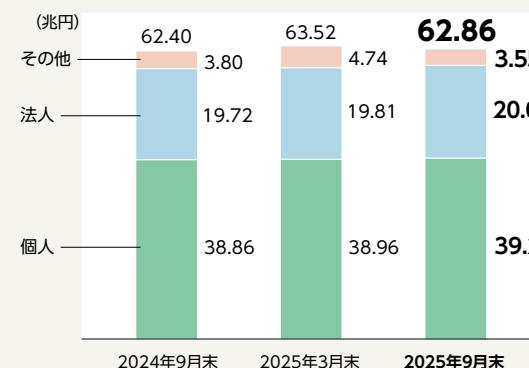
●貸出金残高 (グループ銀行合算)

前年同期比4.1%増加し、45兆円を超えるました。



●預金残高 (グループ銀行合算)

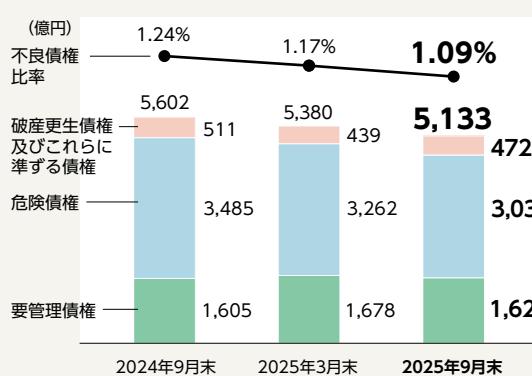
法人・個人のお客さまともに前年同期比で増加しました。



| 財務健全性指標の推移

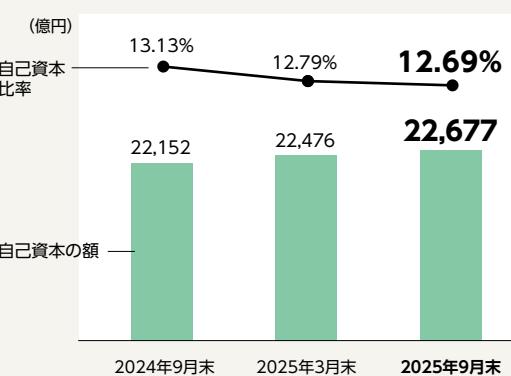
●不良債権残高・比率 (グループ銀行合算・金融再生法基準)

不良債権比率は1.09%と、引き続き低位な水準です。



●自己資本比率 (りそなホールディングス連結)

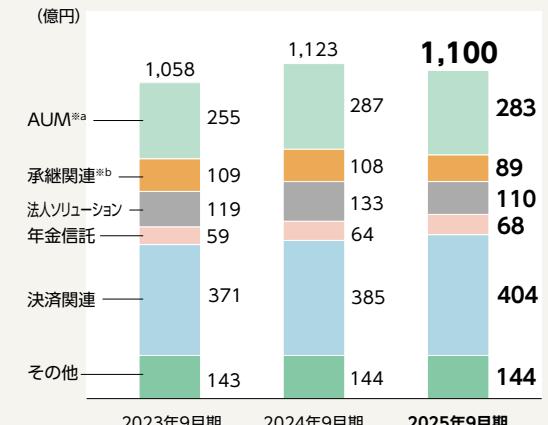
自己資本比率(国内基準)は12.69%と、引き続き健全な水準を維持しています。



| フィービジネスの状況

●フィー収益 (りそなホールディングス連結)

決済関連が堅調に推移した一方、承継関連、法人ソリューションが前年の反動等により、減益となりました。

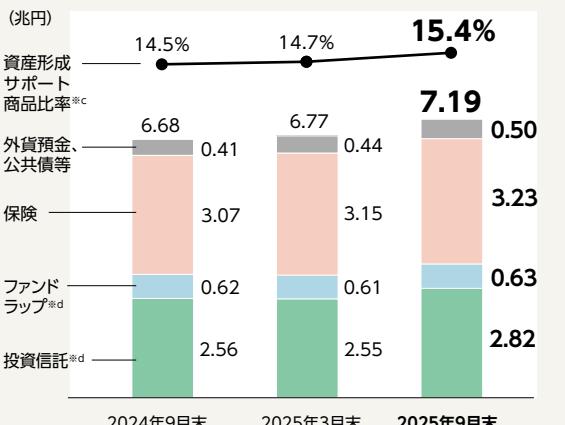


^aAUM: 保険・投信(販売手数料・信託報酬)、ファンドラップ、証券信託、りそなアセットマネジメントの役務利益

^b承継信託、不動産、M&A

●個人向け資産形成サポート商品残高 (りそなホールディングス連結)

前年同期比すべての項目が増加しました。



^c個人向け資産形成サポート商品残高／(個人向け資産形成サポート商品残高+個人預金(円貨))

^d時価ベース残高

りそなグループの業績の詳細内容につきましては、ホームページをご覧ください。

りそな 財務

検索

<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/ir/>



当社Webコンテンツのご案内

株主の皆さまに、当社についてよりご理解いただくため、Webコンテンツの充実を図っております。
ぜひご覧ください。

りそな 株主・投資家の皆さまへ

検索

<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/>



株主優待

交換できるポイントがもれなく
手数料がおトクになるんですね

りそな株主優待をお申込みいただくと、
保有株式数に応じてクラブポイントが加算され、
ATMご利用手数料などの優遇が受けられます。

*りそなグループ銀行*に個人名義の普通預金口座をお持ちで、ポイントサービスをご利用の方が対象です。

*りそな銀行・埼玉りそな銀行・関西みらい銀行・みなど銀行

ポイントで
コーヒーを一杯



たまたまポイントを交換して、
コーヒーを飲むのが楽しみ

欲しかった
あの商品を
ポイントで



家電量販店のポイントに交換して、
欲しかった商品の支払いに

りそなグループ
ATMご利用手数料
がいつでも無料



夜間や休日も手数料を気にせず
入出金できて助かる
(保有株式数:100株以上)



振込手数料も
おトク



マイゲート(インターネットバンキング)や
りそなグループアプリでの他行宛振込も
月3回まで無料(保有株式数:4,000株以上)

りそな
クラブ

関西みらい
クラブ

みなど
クラブ

●ポイントサービス(クラブポイント)とは?

りそなグループ各銀行とのお取引きでためたポイントをパートナー企業のいろいろなポイントやマイルに交換できたり、手数料等の優遇を受けられる会員無料のポイントサービスです。

株主優待
お申込み

ポイントが
たまる

りそな
クラブ

関西みらい
クラブ

みなど
クラブ

ポイントを
使う!

パートナー企業の
ポイント等に交換!

手数料がおトク



クラブステータスに応じて
ATMご利用手数料などがおトクに!



*ポイントサービスの詳細については、店頭または各銀行のホームページをご確認ください。

対象となる株主さまへのご案内

株主優待券は、当社の株式1単元(100株)以上を保有(3月31日時点の株主名簿に記載)されている株主さまへ6月上旬に発送します。株主優待のご利用には、毎年お申込みが必要です。

*2025年度の株主優待券は、2025年6月に対象の株主さまに郵送にてお送りしております。申込受付は2026年3月31日まで(Webから)となります。詳細はりそなホールディングスのホームページにてご確認ください。

株主優待制度の
詳細は[こちら](#)



保有株式数に応じたポイントとステータス*

*株主優待のほか、銀行との取引内容に応じて毎月決まるサービスグレードです。お取引内容によっては、記載より高いステータスとなる場合があります。

保有株式数	月間(最大200ポイント)	年間(最大2,400ポイント)	ステータス*
100株以上500株未満	20 ポイント	240 ポイント	パール
500株以上600株未満	25 ポイント	300 ポイント	
600株以上700株未満	30 ポイント	360 ポイント	
:	100株ごとに5ポイント加算		
2,000株以上2,100株未満	100 ポイント	1,200 ポイント	ルビー
:	100株ごとに5ポイント加算		
4,000株以上	200 ポイント	2,400 ポイント	ダイヤモンド

株主優待でおトクになる手数料

株主優待	100株以上 (月額20ポイント以上)	2,000株以上 (月額100ポイント以上)	4,000株以上 (月額200ポイント以上)
ステータス*			
STANDARD	PEARL	RUBY	DIAMOND
スタンダード	パール	ルビー	ダイヤモンド
ATMご利用手数料			
りそなグループATM ^a	—	0円	0円
コンビニATM ^b	—	0円	0円
他行ATM ^c	—	—	0円
振込手数料			
マイゲート ^d (りそなグループアプリ含む) 他行宛	—	半額 月間3回 ^d	0円 月間3回 ^d
りそなグループATM ^e (キャッシュカード利用時のみ) グループ本店宛・他行宛	—	—	0円 キャッシュバック月間3回 ^d

*a りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなど銀行ATMでの入金・出金・振込・カードローン借入/返済が対象です。通常、平日8:45~18:00はりそなクラブのステータスにかかわらず無料となり、その他の曜日・時間帯は110円(税込)のご利用手数料がかかります。お振込みの場合は、別途所定の振込手数料がかかります。

*b セブン銀行、ローソン銀行、イーネットが設置するATMで、クラブ契約がある取引店のキャッシュカードを利用して行う入金・出金が対象となります(ゆうちょ銀行のATMはコンビニに設置されています)。他行ATMの扱いとなります。

*c ゆうちょ銀行を含む提携金融機関のATMで、クラブ契約がある取引店のキャッシュカードを利用して行う出金が対象となります(ゆうちょ銀行は入金も対象です)。

*d 振込受付時点(予約の場合は予約時点)での適用ステータスに応じ、1口座あたり月初から3回目までのご利用が対象となります。りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなど銀行の振込手数料は本支店扱いとなり、クラブステータスにかかわらず全て無料となります。

*e りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなど銀行のATMでクラブ契約がある取引店のキャッシュカードを利用した場合の、本支店宛、他行宛の振込が対象となります。クイックナビATM(店頭モード)でのお取引きは店頭扱いとなります。

*f 1口座あたり月初から3回目までのご利用分を、ご利用の翌月第2営業日にご利用口座(カードローンの場合は指定預金口座)にまとめてキャッシュバックします。

株主さまの個人情報のお取扱いについて

株式会社りそなホールディングス(以下、「当社」といいます)は、会社法に基づく株主さまの権利の行使、会社法等関係法令に定める当社の義務の履行および当社の業務の円滑な遂行のため、株主さまの個人情報(氏名・住所・保有株式数等)を利用させていただいております。当社は、これらの株主さまの個人情報につきまして、適切な保護を重大な責務と認識し、個人情報の保護に関する法律、会社法、その他の関係法令および当社の諸規則を遵守し、適切な保護と利用に努めます。

1 株主さまの個人情報の利用目的について

当社は、直接または株主名簿管理人を通じて株主さまの個人情報を取得いたしますが、これらの株主さまの個人情報を、以下の目的に利用させていただきます。

- (1) 会社法に基づく権利の行使・義務の履行のため
- (2) 株主さまとしての地位に対し、当社および当社子会社(下記2.(1)に記載の会社、以下同様)から各種便宜を供与するため
- (3) 株主さまと当社および当社子会社との双方の関係を円滑にする各種の方策を実施する(当該方策の実施を目的として、株主さまの個人情報を当社子会社に提供することを含む)ため
- (4) 各種法令に基づく所定の基準による株主さまのデータを作成するなどの株主さまの管理のため

2 株主さまの個人情報の共同利用について

当社は、下記のとおり、上記1.記載の利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報保護法第27条第5項第3号に基づく個人データの共同利用を行っております。なお、株主さまからの停止のご要請があった場合、以後の共同利用を停止いたしますので、停止をご希望される場合は、下記3.記載のご連絡先までご連絡ください。

(1) 共同利用者の範囲

- 株式会社りそなホールディングス(当社)
- 株式会社りそな銀行
- 株式会社埼玉りそな銀行
- 株式会社関西みらい銀行
- 株式会社みなど銀行

(2) 共同利用する個人データの項目

- 氏名・住所
- 保有株式数
- 株主番号および登録時期に関する情報

(3) 共同利用者の利用目的

- 株主さまとしての地位に対し、当社および当社子会社から各種便宜を供与するため
- 株主さまと当社および当社子会社との双方の関係を円滑にする各種の方策を実施する(当該方策の実施を目的として、株主さまの個人情報を当社子会社に提供することを含む)ため

(4) 個人データの管理責任者の名称・住所・代表者氏名

- 名称 株式会社りそなホールディングス(当社)
- 住所 東京都江東区木場一丁目5番65号
- 代表者氏名 南 昌宏

3 株主さまの個人情報の提供停止についてのご連絡先

電話番号 東京 **03-6704-3111** (代表)
大阪 **06-6268-7400** (代表)

受付時間 9:00～17:00 (銀行休業日を除く)

株主さまから過去に個人情報の提供の停止をご希望される旨のご連絡をいただいた場合には、当社はご連絡をいただいた株主さまの個人情報を共同利用者に対して提供することはありませんので、再度ご連絡をいただく必要はございません。

株式に関するお手続きについて

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先
・郵便物の発送と返戻 ・支払期間経過後の配当金 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社 郵便物の送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-782-031 (9:00～17:00 土・日・休日を除く) Webサイト https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
上記以外の お手続き、 ご照会など (住所変更・ 相続等)	証券会社 口座を開設されている証券会社にお問合せください 証券会社に口座をお持ちの場合 特別口座の場合 (証券会社に口座をお持ちでない場合)
	特別口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 郵便物の送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-782-031 (9:00～17:00 土・日・休日を除く)

※ 株式事務のご案内につきましては、りそなホールディングスのホームページをご確認ください。

※ 株主総会資料の書面交付請求につきましては、以下のお問合せ先にご連絡ください。

三井住友信託銀行 証券代行部 0120-533-600 受付時間 9:00～17:00(土・日・休日を除く)



株主
パスポート

株主活動をアプリで便利でお得に!

スマホでつながる、新たな株主体験を

POINT
01

情報をまとめて
管理できる

保有株式銘柄の企業情報や株主総会情報、配当金情報など、各種通知をアプリ上で一括管理することができます



POINT
02

迷わず、手軽に
アクションできる

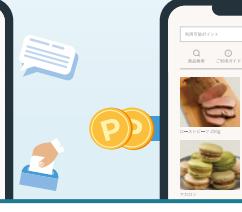
企業からの依頼を「アクション」としてアプリ上にまとめて表示。何をすべきか迷わず、手軽に操作できます



POINT
03

ポイントや特典で
お得に活動ができる

アプリのアンケート回答などにより獲得したポイントは、物品と交換できます



三井住友信託銀行企画

今すぐチェック

会員登録すると
抽選で
最大10,000
ポイント
ゲット

登録方法は同封の
リーフレットを
ご確認ください。

名 称

株式会社 **りそなホールディングス** 証券コード 8308
(英文名称 Resona Holdings, Inc.)

所在地

東京本社 〒135-8582 東京都江東区木場一丁目5番65号 電話(03)6704-3111(代表)
大阪本社 〒540-8608 大阪市中央区備後町二丁目2番1号 電話(06)6268-7400(代表)



りそなグループは
持続可能な開発目標
(SDGs)を支援しています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えてます
FSC® C014969



この報告書は、環境に配慮した用紙・インキを
使用しています。

Resona Premium Meeting りそな株主セミナー

参加費
無料

第1部

マーケットセミナー
国内外の景気動向とマーケット情報



講師
黒瀬 浩一

りそなアセットマネジメント チーフ・ストラテジスト
りそな総合研究所 主席研究員
BSテレ東「NIKKEI NEWS NEXT」、日経CNBC「昼エクスプレス」、BS-TBS「Bizスクエア」、ラジオNIKKEI「ザ・マネー」、「おはようマーケット」等、各種情報メディアにて執筆・出演。

第2部

「リテールNo.1」の実現に向けて



コーディネーター 江連 裕子 氏
(経済キャスター)

経済学修士。経済キャスターとして日経CNBC、テレビ東京、ラジオNIKKEI、JETROなどの経済番組を担当。現在は、InterFMに加えて、企業の監査等委員・社外取締役、広報顧問、公益財団法人理事を兼務。



りそな
ホールディングス
社長
南昌宏

東京

800名程度

2026年2月21日(土) 13:30~15:30(開場 13:00)

会場: 東京国際フォーラム(ホールB7) 東京駅・有楽町駅

りそなホールディングス社長
南昌宏
りそな銀行社長
岩永省一

大阪

800名程度

2026年3月17日(火) 13:30~15:30(開場 13:00)

会場: 梅田サウスホール 大阪駅・梅田駅

りそなホールディングス社長
南昌宏
みなど銀行社長
持丸秀樹

埼玉

500名程度

2026年3月12日(木) 13:30~15:30(開場 13:00)

会場: ホテル ブリランテ武藏野 さいたま新都心駅・北与野駅

りそなホールディングス社長
南昌宏
埼玉りそな銀行社長
福岡聰

お申込み方法 ※オンデマンド配信のご視聴については、お申込みは不要です。

Web
からの
お申込み

<https://www.resona-gr.co.jp/kabuseminar/>

必要事項をご入力のうえ、送信してください。



郵送
での
お申込み

同封の書類「りそな株主セミナー
参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、
ご投函ください。

締切:2025年12月25日(木)必着



全会場の開催終了後、一部オンデマンド配信をする予定です。

詳細は当社ホームページ(以下「株主セミナーに関するご案内」)にてご案内いたします。

事前質問の受付 締切:2026年1月30日(金)

りそなグループの今後の戦略等について株主さまからのご質問を募集いたします。以下に記載の「株主セミナーに関するご案内」のページからご送信ください。

ご留意ください

- 応募者多数の場合は抽選となります。
- 当選された方には開催日の2週間前までに入場券をお送りいたします。電話等によるお問合せにはお答えできませんのでご了承ください。
- 開催会場までの往復交通費は各自でご負担いただきます(駐車場のご用意はありません)。
- 開催方法の変更や中止等、開催に関するお知らせは、随時「株主セミナーに関するご案内」のページに掲載いたします。



株主セミナーに関するご案内: <https://www.resona-gr.co.jp/kabuseminar/>

株主パスポート登録&アンケートご回答の方に

B.LEAGUE*観戦ペアチケットまたはりそなやグッズを抽選でプレゼント!!

株主
パスポート
KABUNUSHI
PASSPORT

株主パスポート(アプリ)のダウンロード、アンケート回答方法については右下の二次元コードより詳細情報をご確認ください。

なお、既に株主パスポートにりそなホールディングスをご登録済の方もアンケートにご回答いただくことでご応募可能です。

アンケート期間:2025年12月8日(月)~2026年1月15日(木)

A賞



B.LEAGUE*
観戦
ペアチケット

B賞



30
組
60
名様

りそなや
ぬいぐるみ
1つ

C賞



30
名様

りそなやゴルフセット
(ゴルフボール3個・マーカー1個)

